

特許の名称	発明者	出願番号 (出願年月日)	公開番号 (公開年月日)	登録番号 (登録年月日)	実施許諾
樹皮油吸着材の処理方法 (国内優先権出願)	斉藤雅樹	2003-096674 (H15.3.31)	2004-000933 (H16.1.8)	3858071 (H18.9.29)	
<p>権利の内容</p> <p>【課題】吸着した油の分解処理を、簡便に、かつ短期間で完了する。</p> <p>【解決手段】生分解性の外包材に樹皮分としてその粉末、細片および繊維状体の 1 種以上を内包させた樹皮油吸着材に油を吸着させた後の処理方法であって、油を吸着させた樹皮油吸着材を土壌微生物による樹皮の発酵分解性の環境に投入し、樹皮油吸着材に吸着した油を樹皮分よりも優先して分解処理する。</p> <p>【特許請求の範囲】</p> <p>【請求項1】生分解性の外包材に樹皮分としてその粉末、細片および繊維状体のうちの 1 種以上を内包させた樹皮油吸着材に油を吸着させた後の処理方法であって、油を吸着させた樹皮油吸着材を、土壌微生物による樹皮の発酵分解性の環境に投入し、樹皮油吸着材に吸着した油を樹皮分よりも優先して分解処理することを特徴とする樹皮油吸着材の処理方法。【請求項2】樹皮油吸着材は、樹皮分とともに、パーライト、パーミキュライト等の鉱物もしくはその発泡体の粉末または小片が生分解性の外包材に内包されたものであることを特徴とする請求項1の処理方法。ほか請求項4まで</p>					